開館15周年記念 よくばり企画第2弾！

横山大観 × 菱田春草

TAIKAN × SHUNSO

横山大観《無我》、菱田春草《蓬莱山図》特別展示

同時開催 県内ゆかりの作家たち

春草

菱田春草《春日》部分 1902年 個人蔵

日本美術史上、最もアツい2人

大観

横山大観《無我》部分 1897年 水野美術館蔵

2017年

9月30日(土)－12月3日(日)

開館時間＝10月31日(火)まで9:30～17:30(最終入館17:00)
11月 1日(水)から9:30～17:00(最終入館16:30)

休 館 日＝毎週月曜日(※但し10月9日(月・祝)開館、10月10日(火)振替休館)

入 館 料＝一般800円 中・高校生600円 小学生300円

※20名以上の団体は各100円引 ※小・中学校が授業の一環として利用する場合は無料
※小・中学生は毎週土曜日無料 ※お着物でご来館の方は半額
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、
付添1名は半額（要手帳提示）

15 TH ANNIV. MIZUNO MUSEUM OF ART
公益財団法人
水野美術館
〒380-0928 長野市若里6-2-20 Tel 026-229-6333 Fax 026-229-6311
http://www.mizuno-museum.jp

横山大観《陶靖節》1919 年頃 水野美術館蔵

開館15周年記念 よくばり企画第2弾！

横山大観 TAIKAN × SHUNSO 菱田春草

横山大観《無我》、菱田春草《蓬莱山図》特別展示

同時開催 県内ゆかりの作家たち

水野美術館は、平成14（2002）年の開館以来、日本画専門の美術館として、蒐集・公開を積極的に行ってきました。本展では、今年7月に迎えた開館15周年を記念し、水野コレクションの中でも最も重要な位置を占める横山大観（1868～1958）と菱田春草（1874～1911）の二人に焦点をあてます。ともに東京美術学校（現東京藝術大学）に学び、明治期、岡倉天心が目指した〝新しい日本画〟の創造に邁進した朋友である大観と春草。天心の理想を実現すべく生み出した「朦朧体」、日本美術院や海外渡航で行動を同じくし、互いを研鑽しあった二人の画業を紹介します。

また、同時開催として、県内ゆかりの作家たちによる日本画も展覧。信州の風土が育てた西郷孤月、菊池契月、倉島重友、中島千波など、現在にまで続く、信州と日本画との深いつながりを改めてご覧いただきます。展覧会を通して、大観、春草そして、明治から現代にいたるまで変貌し続けている日本画の魅力をご堪能頂ければ幸いです。

横山大観《大和心》1944 年 個人蔵

菱田春草《桐に小禽》部分
1908 年頃 水野美術館蔵

横山大観《柳鷺図》部分（右） 菱田春草《紅葉鳩》部分（左）1901 年 個人蔵

横山大観《釈迦と魔女》（右） 菱田春草《乳糜供養》（左）
1903 年頃 長野県信濃美術館蔵

展覧会の見どころ

当館所蔵の名作・大観《無我》、新収蔵・春草《蓬莱山図》を特別展示！

大観の出世作《無我》（東京国立博物館蔵）の発表後に描かれた、幻の名作と言われる当館所蔵の《無我》。近年新収蔵となった春草作《蓬莱山図》の初公開と併せて、特別展示します。

個人蔵、他館蔵の名品 11 点を特別展示！

記念企画として、横山大観の大作《大和心》（個人蔵）、菱田春草《春日》（個人蔵）などを特別展示します。

イベント

■ 学芸員によるギャラリートーク

日時：10月28日（土）、11月25日（土）※各回とも10:00～（40分程度）
場所：展示室　申込：不要

次回展
水野コレクション 大人の自由研究番外編 **色の美術館**—川合玉堂から高山辰雄まで—
会期：2018年1月2日（火）～ 2月25日（日）

交通のご案内

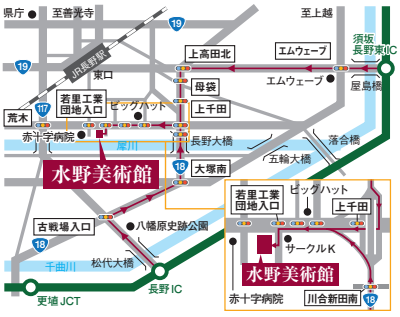
バスを利用の場合

JR 長野駅下車、東口から
長電バス「日赤・水野美術館行き」乗車約 10 分
「水野美術館」下車

車を利用の場合［無料駐車場 80 台］

上信越自動車道「長野インター」から約 15 分

facebook 随時更新中！



水野美術館は、2017年7月27日に開館15周年を迎えました。

15 TH ANNIV. MIZUNO MUSEUM OF ART
公益財団法人
水野美術館
ZENKOJIDAIRA ART LINE 善光寺平アートライン
〒380-0928 長野市若里 6-2-20　Tel 026-229-6333　Fax 026-229-6311
http://www.mizuno-museum.jp

入館料割引券
100円引
※会期中1枚につき1名様のみ有効
※他の割引券との併用はできません